

公民館講座 参加者募集

あつまれ！キッズエンジニア

本物のタイヤと簡単な工具を使い、タイヤ交換体験をします！その他、ミニ四駆づくりや車の点検整備体験もできます。

親子で一緒に楽しみながら、車について学んでみませんか？

日時＝7月9日（土）午前10時～12時

会場＝粕川公民館 多目的ホール

対象＝市内小学生とその保護者

定員＝10組（先着）

参加費＝無料

◎お申込み

6月24日（金）

までに粕川公民館へ電

話又は来館にてお申込

みください。

（平日8:30～17:15）



粕川地区地域づくり協議会より

粕川河川の草刈り作業のお礼

粕川地区地域づくり協議会では、5月15日（日）粕川地区の各種60団体、同代表者等総勢351名の皆様方のご協力を頂きまして、令和4年度「第1回粕川環境美化・草刈り作業」を実施しました。早朝より各持ち場の奉仕作業に参加していただきました皆様方に感謝申し上げます。

公民館講座で学んでみませんか？

公民館では乳幼児～高齢者まで、幅広い年齢層の方が学べる事業を行っています。

今後、令和4年度の公民館事業（講座・教室）が続々と開催されますので、公民館報をチェックして、ぜひお申込みください。

◎6月開催の事業

① 6月24日（金）10:00～11:30「心を軽くする大人のための絵本セラピー」（乳幼児と保護者）

② 6月25日（土）10:00～12:00「はじめての草木染」（小学生）

※詳しくは公民館（285-3311）までお問い合わせください。



◎5月の事業

左上下）多肉植物教室の様子と作品

右）手形足形アート（パズル）作品



←奉仕作業の様子

粕川地区地域づくり協議会より お持ち帰りください！あんずの実

粕川地区地域づくり協議会が管理をしているあんずの実は、6月後半頃に完熟をむかえると思われます。

今年度も新型コロナウイルス感染防止のため、残念ながら会員によるジャム作りを中止としましたので、6月20日以降、ご自由にお持ち帰りください。

皆さんのご家庭にてジャム作りを楽しんでみてはいかがでしょうか？ご希望の方には公民館にてレシピをお渡ししています。

※収穫場所は、大光寺橋から長栄橋までの間の粕川沿い（西側）です。



WEBでも詳しい
レシピを公開中↑

注意事項

①新型コロナウイルス感染防止のため、人と人との間隔を十分とるとともに、収穫には十分注意してください。

②収穫した果実は、現地に放置せず全てお持ち帰りください。

甘酸っぱい
あんずジャムは
くせになる味



あんずを採っている様子や、実際に作ったあんず料理の写真を、公民館までメールで送ってください。館報などで紹介させていただきます。



メール送信用バーコード↑

隣保館 NEWS

隣保館

粕川町西田面192-1
☎285-5534

※新型コロナウイルスの関係で、イベントが中止となる場合があります。

○メダカの展示会（予告）

7月13日（水）～16日（土）で計画しています。

メダカ等の泳ぎや生活を知ってもらうとともに、小さな生き物でもおかれた環境の中で生きていること、生命の大切さ・神秘さを知ってもらうこと、さらに、メダカの鑑賞を通じて心をいやしてもらいたいと考えています。また、メダカ博士による説明会や飼育相談会、さらにはメダカのプレゼントも予定しています。詳細は、後日お知らせします。

○粕川保育所子育て支援センター（会場は隣保館）

①育児講座「アロマ体験」

6月7日（火）午前10時30分～ 親子5組

②育児講座「手形アート」

6月21日（火）午前9時45分～ 11時～ 親子各5組

（問い合わせ・申し込み先）子育て支援センター 電話285-2107

○人権擁護委員による特設人権相談所を開設

6月3日（金）午後1時～午後4時

こどもに関することや仕事、家庭、近隣間での悩み事など、毎日の暮らしの中で起こるさまざまな人権問題の相談ができます。相談無料で、秘密は厳守します。事前申し込みは不要で、当日、隣保館へ直接おこしてください。

○すみれ墨水会作品展示

すみれ墨水会の新しい作品を飾りました。隣保館・公民館等に来た時などに、是非、立ち寄っていただき、ご覧ください。

粕川の源流域を訪ねて 16

赤城山滝沢水治療養所跡

所在地旧宮城村苗ヶ島

室沢滝沢不動堂の西側階段を下り、粕川を渡り右岸に出て、雑木林を西南に向かつて行くと、草や雑木林に覆われた台地に出る。足元に注意して周囲を見渡すと、瓦やガラス戸の破片が散乱している井戸らしき跡も見受けられて、周辺一帯が「赤城山滝沢水治療養所跡」と確認出来る。

粕川の右岸は、旧宮城村苗ヶ島の地になるが、当時は村境界にこだわらずこの辺一帯を滝沢と称していたと古老は語る。

精神病患者の水治療に確信を得る

「赤城山滝沢水治療養所」は、旧粕川村月田松村正巳医師が赤城南麓の豊かな自然環境の中で、粕川の清流を浴びて精神病患者の治療に役立つ事が出来ないかと、水治療に付いてわが国を始めとして、西洋の先進地の文献等の調査研究を重ねた結果、水治療の有効性を確信し、村内

の有志に諮り賛同を得て、昭和六（一九三一年）年に赤城山慈恵会が設立される。旧宮城村苗ヶ島出身の医学博士斎藤玉男氏（晩年の高村光太郎の妻千恵子の主治医）を顧問に迎えて、旧粕川村月田の松村正巳医師が主任となって開院された。

診療科目は一、脳神経外科一、神経病レイマチス科一、は専ら瀑布療法一、はダンププーシュ（細かい水滴が蒸気になって出るシャワー）により治療した。治療室にはボイラー及び浴室を設備し、ダンププーシュを使用した近代的な設備の整った診療所であった。診療の申し込みは赤城山滝沢鉱泉湯元福田屋関口周次方となっていた。

当時の厚生省の調査によると、収容定員は十二名とあり、その時点での収容者は五名で宿泊施設も完備されていたと記されている。

脳神経科の患者には、粕川を堰き止め小滝を設けて滝浴びの瀑布療法を行っていた。滝沢不動堂前の参詣所に宿泊し、治療していた患者も滝沢水治療養所が開院されると参詣所

から通院して従来の滝浴びに加え、ダンププーシュの治療も受けていた。

松村正巳医師の遺徳が偲ばれる

当時は難しい病とされた精神病患者や家族の心の支えとなっていた赤城山滝沢水治療養所でしたが、松村正巳主任は第二次世界大戦に軍医として従軍し、昭和十八年に上海病院にて戦病死され、陸軍軍医大尉であった。

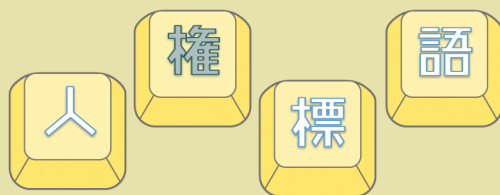
主人亡き滝沢水治療養所は、いつと無く廃墟と化し、地元の人からも忘れ去られようとしているが、交通の不便な山中に病院を建てて豊かな自然環境の中で粕川の清流を浴びて精神病患者の治療に役立ちたいと献身的な努力を惜しまなかった松村正巳医師の遺徳を偲びたい。

（次号に続く）

前橋市文化財保護指導員 宮崎高志・記

▼参考文献

【治療の場所と精神医療史（橋本明・日本評論社）】
【毛野2号（岩沢正作・毛野研究会）】
【毛野3号水治療法について（松村正巳・毛野研究会）】
【粕川村誌（粕川村）】
【粕川村明治百年史（粕川村）】



小学校児童の標語をご紹介します。

（敬称略）

● さむくても ともだちいると あったかい
猪熊 彩乃（粕川小2年）

● あいさつで 元気をあげたり もらったり
入澤 怜蘭（粕川小2年）

※学年は令和3年度時です。

6月23日から
29日までは
「男女共同参画
週間」です

内閣府が公募で決定
した『「あなたらしい
」を築く、「あたらしい
社会へ』という
キャッチフレーズのも
と、性別にかかわりな

くそれぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」の実現をめざしています。

本市ではパネル展示を行います。ぜひご覧ください。

日時＝6月7日（火）～15日（水）

8：30～17：15

会場＝市役所1階ロビー

問い合わせ＝男女共同参画センター（電話
027-898-6517）

緊急用土のうス
テーション 1基
につき約100個の
土のうが入って
います



粕川支所南駐車場
内には、水災害に備
え2基の緊急用土の
うステーションが設
置されています。浸
水などの被害を軽減
するためにご活用く
ださい。

利用期間＝6月1日
～10月31日

注意事項＝より多く

の皆様が使用できるよう、お一人につき持ち出
しは10袋程度としてください。

問い合わせ＝粕川支所地域振興(285-4111)



前橋市立図書館 粕川分館だより

今月の新刊ご案内

《一般書》

●月夜の森の梟（小池真理子）●ぼくらの
心に灯ともるとき（青木省三）●時計屋探
偵の冒険（大山誠一郎）●残月記（小田雅
久仁）●もう別れてもいいですか（垣谷美
雨）●燕は戻ってこない（桐野夏生）●看
守の信念（城山真一）●朱色の化身（塩田
武士）●古本食堂（原田ひ香）●空にピー
ス（藤岡陽子）

市立図書館粕川分館 ☎027 (285) 3312

○開館時間 < 平日 > 午前10時～午後6時

< 土日祝 > 午前10時～午後5時

休
館
日

6月2（木）・6（月）・9（木）
16（木）・20（月）～23（木）
30（木）
7月7（木）・14（木）
21（木）・28（木）

《児童書・絵本》

●まちのおばけずかん（斉藤洋）●タヌキの土居
くん（富安陽子）●おばけのアッチあかちゃんは
ドン！（角野栄子）●マスクと黒板（濱野京
子）●おなまえおしえて（新井洋行）●かみはこ
んなにくちゃくちゃだけど（ヨシタケシンスケ）
●ないしょないしょのももんちゃん（とよたかず
ひこ）●はやくしなさい！（中川ひろたか）●ブ
ロロンどろん（高畠那生）●妖怪横丁大運動会
（広瀬克也）

■発行日 令和4年6月1日発行
■編集発行
粕川公民館 〒371-0217 前橋市粕川町西田面194-4
TEL 027-285-3311 FAX 027-230-6063
ホームページ <http://www.city.maebashi.gunma.jp/>
→ 公民館 → 粕川公民館



WEB-
SITE

